

2025. 3. 13

さわかみ未来創造研究所選考会

日本の美意識を世界へ： 令和の鈴木大拙を目指して

檀割仁平

(ヘルムートシュミット大学 / 日本学術振興会海外特別研究員)

自己紹介

檀割 仁平 (ひつわり じんぺい)

Position

ヘルムートシュミット大学ポスドク研究員 

Major

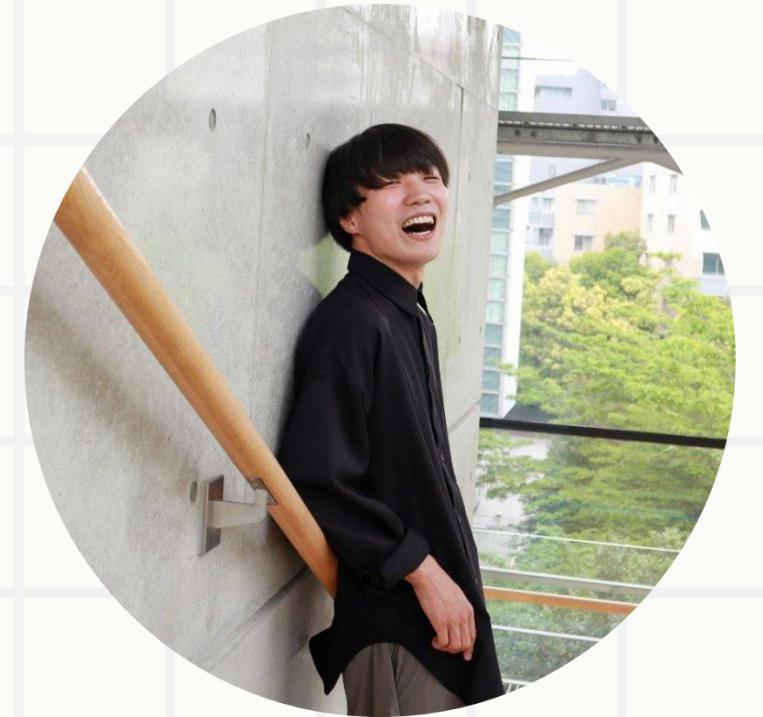
感情心理学, 経験美学 (Empirical Aesthetics)

Keywords

美的感情, 美的体験, 俳句, 日本文化, 感動 (体験), 曖昧性

Like

コーヒー, 旅行, サウナ, 映画, カラオケ, ライブ・コンサート,
美術館, ボードゲーム, NFTアート, 献血, フライドポテト etc.



研究テーマ 「美的な感情と芸術認知」

「美しい」という感情をたくさん感じてきた人生

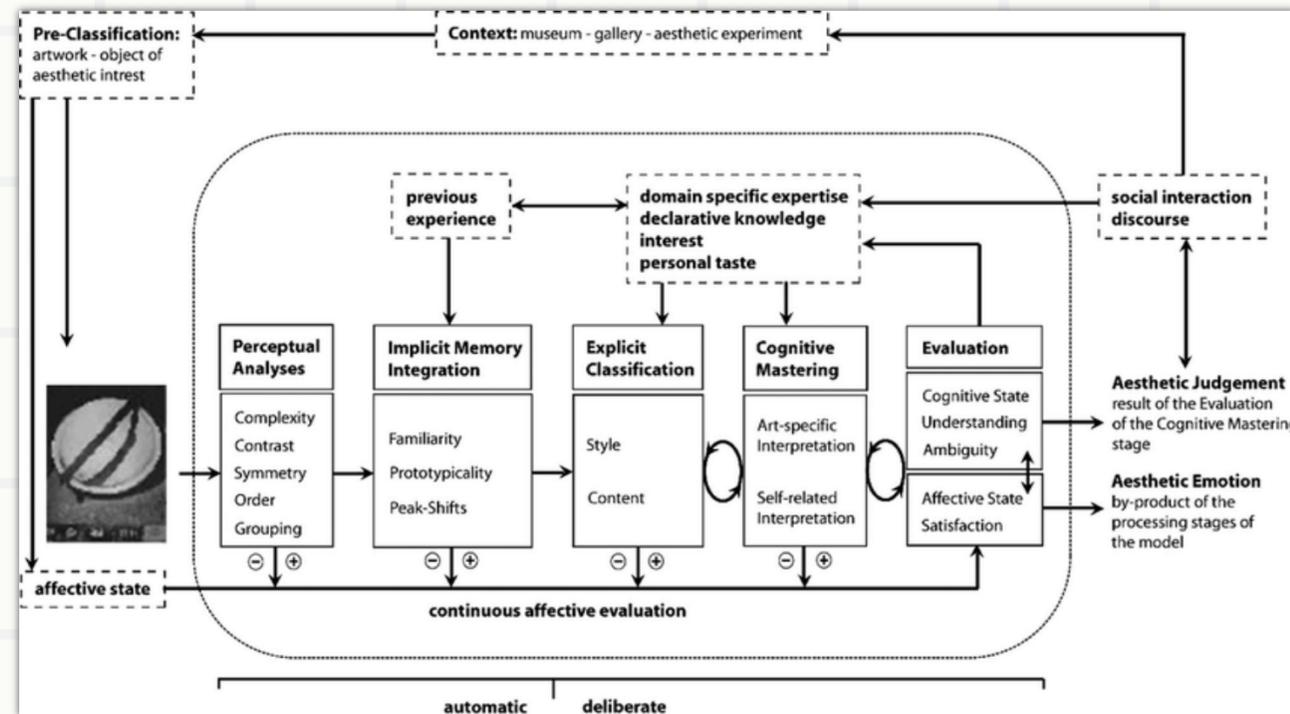
「美しい」という
感情を体験する
たびに価値観が変容
していっている？



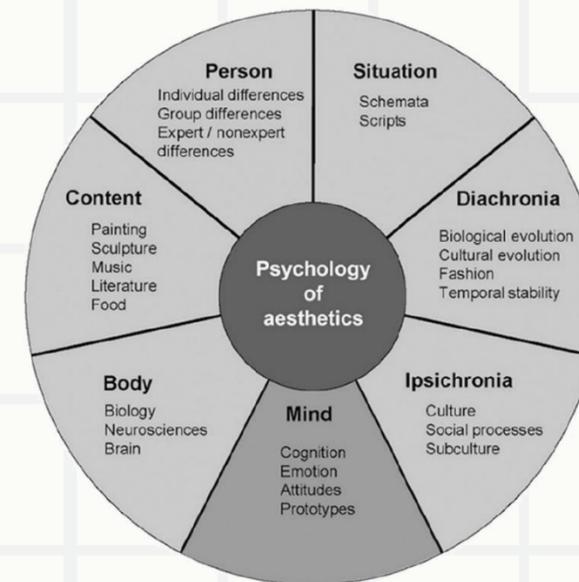
美ってどういう感情？

経験美学

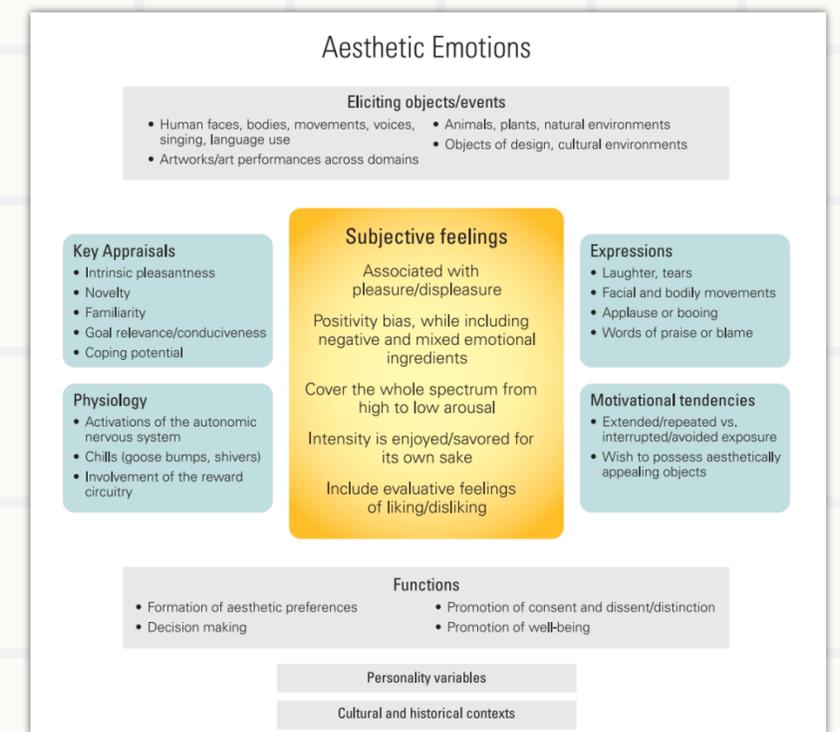
美や芸術について，実証的な研究で明らかにしていく研究領域



Leder et al. (2004)



Jacobsen (2006)



Menninghaus et al. (2019)

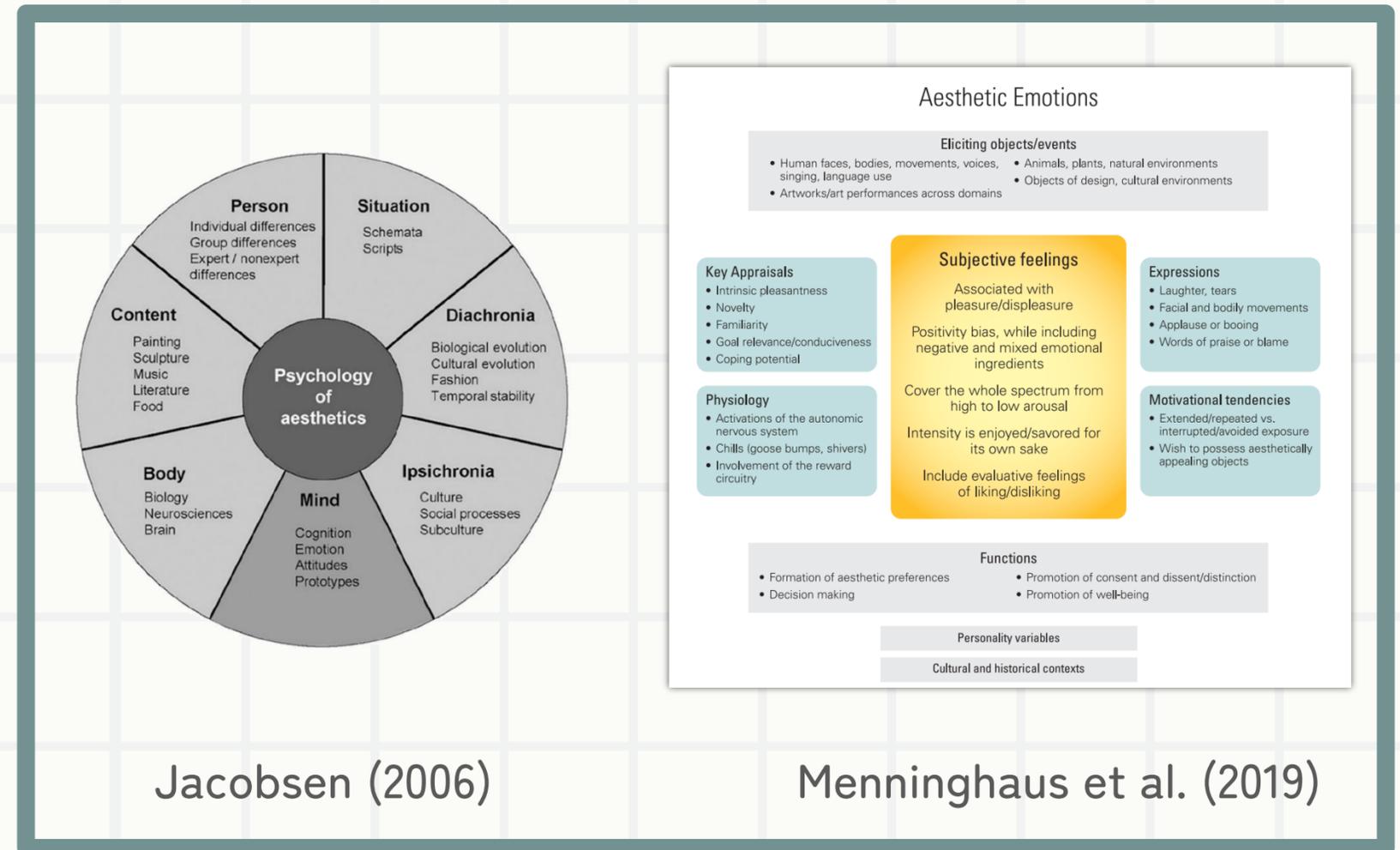
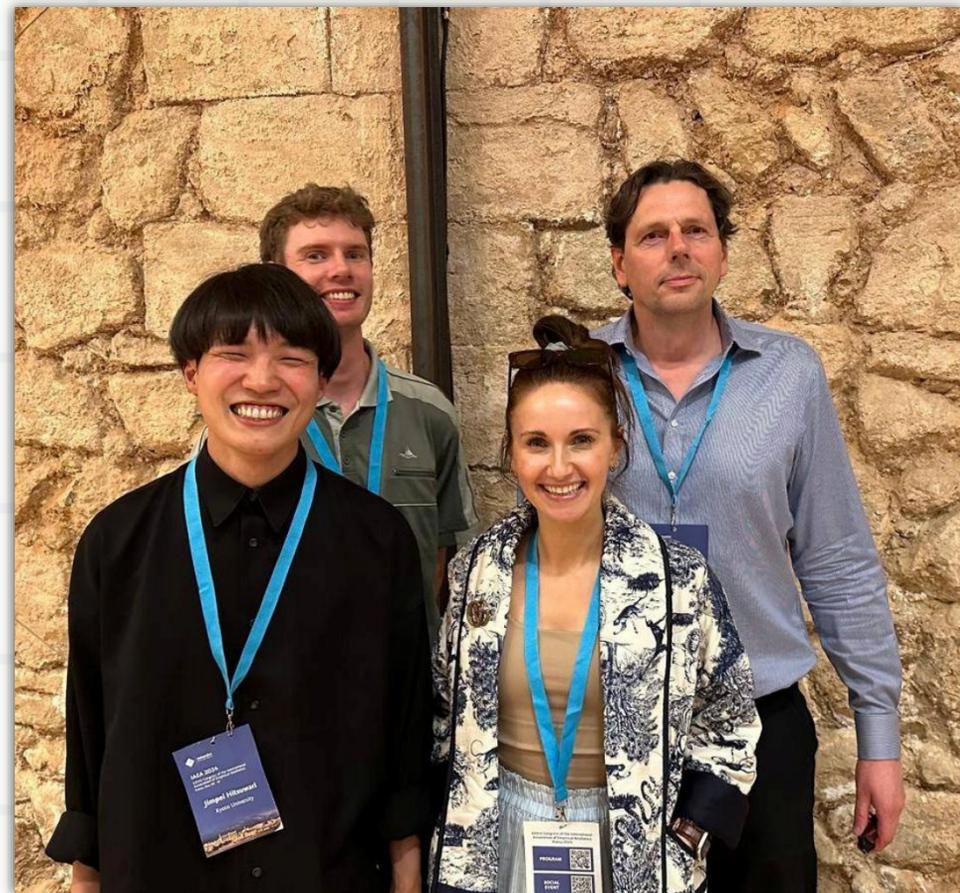
Jacobsen, T. (2006). Bridging the arts and sciences: A framework for the psychology of aesthetics. *Leonardo*, 39(2), 155–162.

Leder, H., Belke, B., Oeberst, A., & Augustin, D. (2004). A model of aesthetic appreciation and aesthetic judgments. *British journal of psychology*, 95(4), 489–508.

Menninghaus, W., Wagner, V., Wassiliwizky, E., Schindler, I., Hanich, J., Jacobsen, T., & Koelsch, S. (2019). What are aesthetic emotions? *Psychological Review*, 126(2), 171–195.

経験美学

美や芸術について、実証的な研究で明らかにしていく研究領域



Jacobsen (2006)

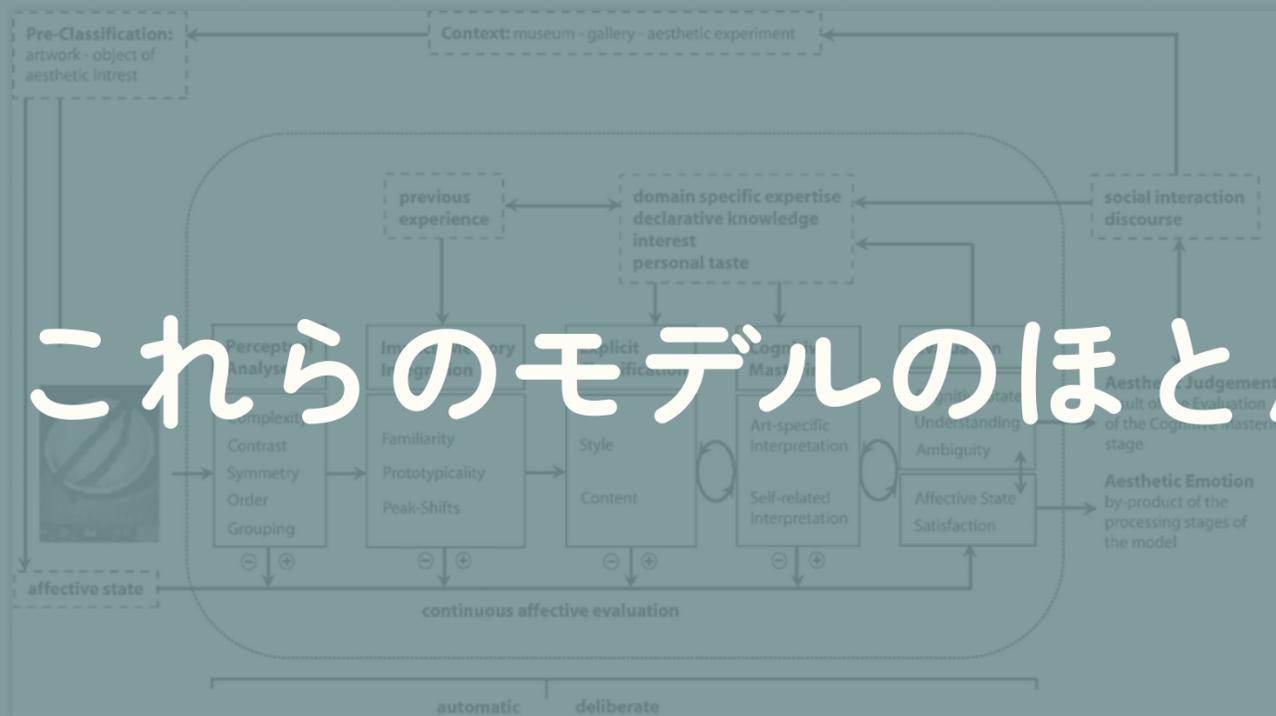
Menninghaus et al. (2019)

Jacobsen, T. (2006). Bridging the arts and sciences: A framework for the psychology of aesthetics. *Leonardo*, 39(2), 155–162. .

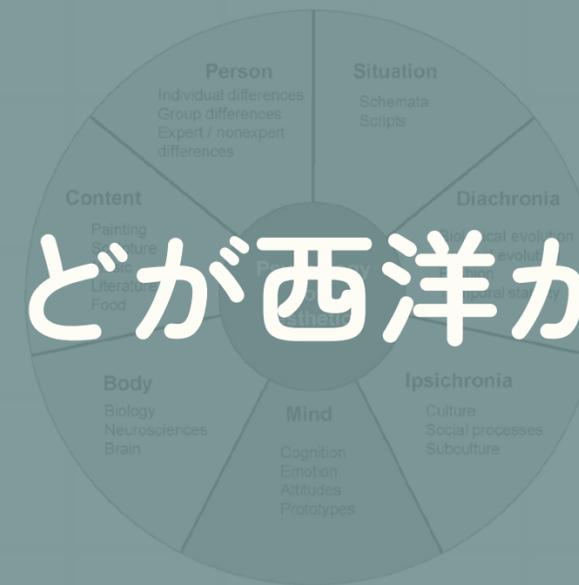
Menninghaus, W., Wagner, V., Wassiliwizky, E., Schindler, I., Hanich, J., Jacobsen, T., & Koelsch, S. (2019). What are aesthetic emotions? *Psychological Review*, 126(2), 171–195.

経験美学

美や芸術について，実証的な研究で明らかにしていく研究領域



Leder et al. (2004)



Jacobsen (2006)



Menninghaus et al. (2019)

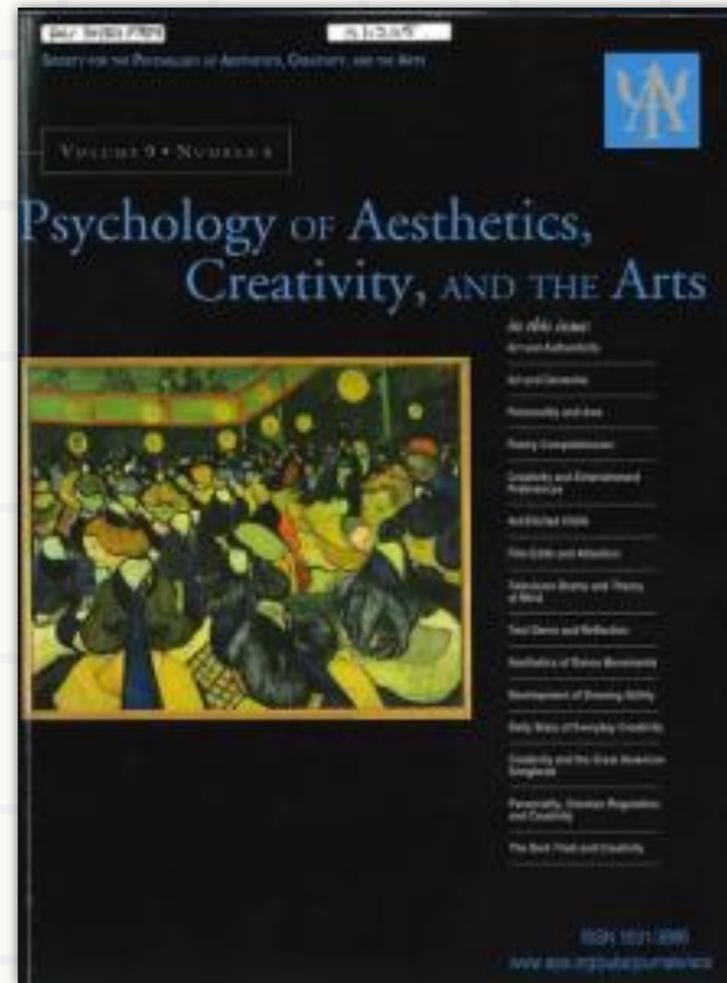
Jacobsen, T. (2006). Bridging the arts and sciences: A framework for the psychology of aesthetics. *Leonardo*, 39(2), 155-162.

Leder, H., Belke, B., Oeberst, A., & Augustin, D. (2004). A model of aesthetic appreciation and aesthetic judgments. *British journal of psychology*, 95(4), 489-508.

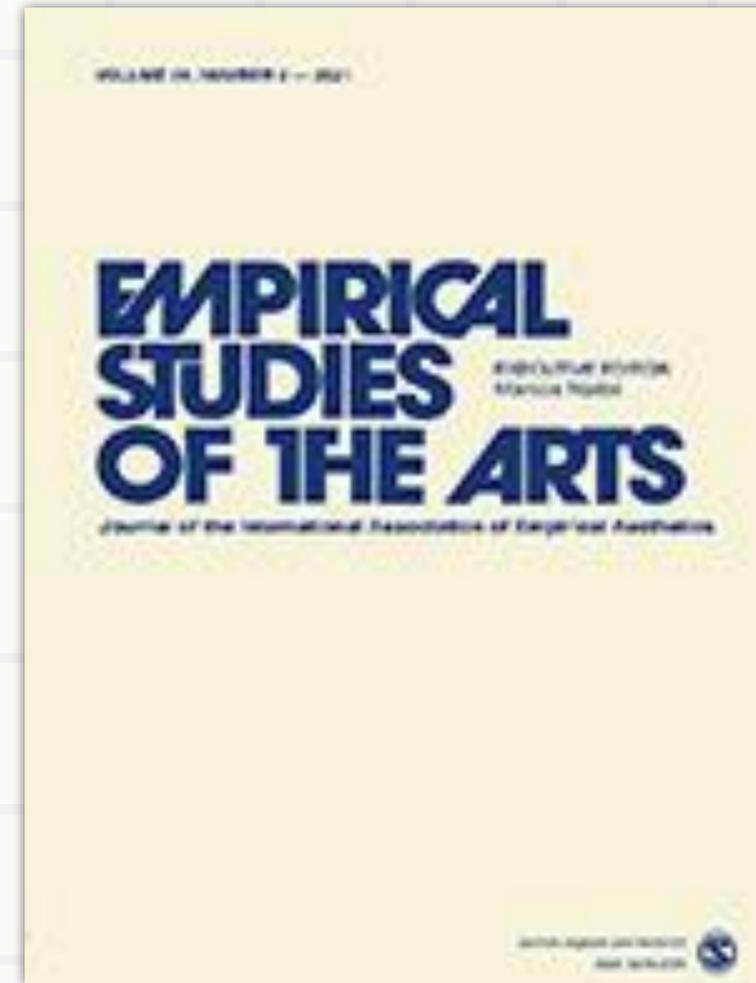
Menninghaus, W., Wagner, V., Wassiliwizky, E., Schindler, I., Hanich, J., Jacobsen, T., & Koelsch, S. (2019). What are aesthetic emotions? *Psychological Review*, 126(2), 171-195.

これらのモデルのほとんどが西洋から生まれている

経験美学の代表的な学術誌

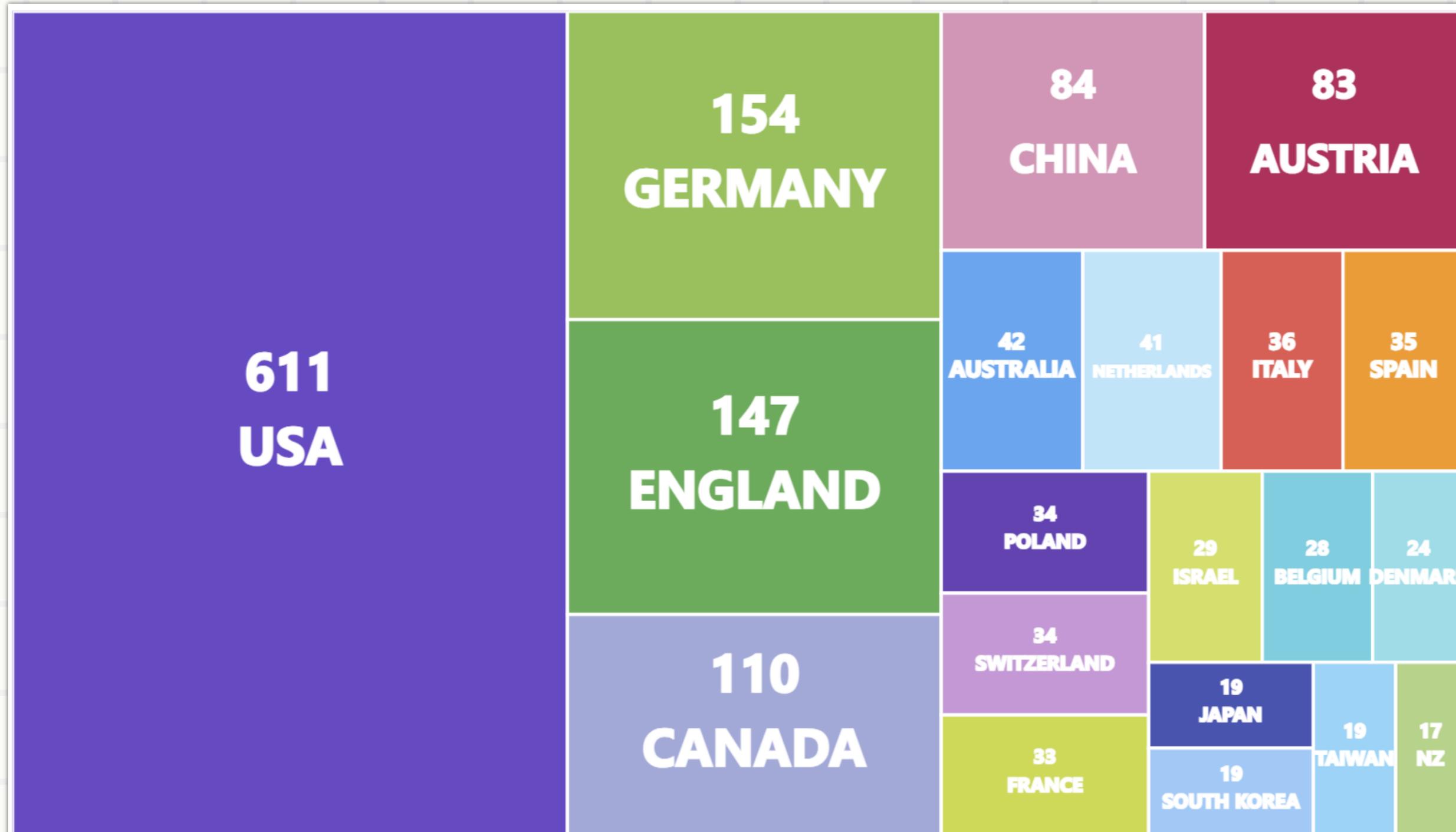


Psychology of Aesthetics,
Creativity, and the Arts



Empirical Studies of the Arts

経験美学の代表的な学術誌

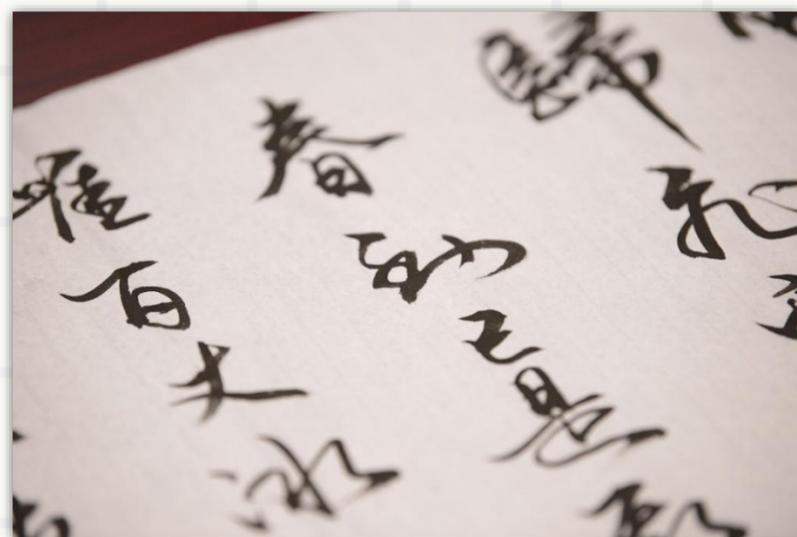


日本からは19本
しか出ていない
(1308本中)

一方で...

日本的美意識

西洋とは独立して発展してきた芸術・芸道



涼しさや
鐘を離るる
かねの声



日本的美意識

西洋とは独立して発展してきた芸術・芸道



はかなさ



間(ま)



わびさび

日本的美意識

西洋とは独立して発展してきた芸術・芸道



はかなさ

このギャップを埋めたい！



間(ま)



わびさび

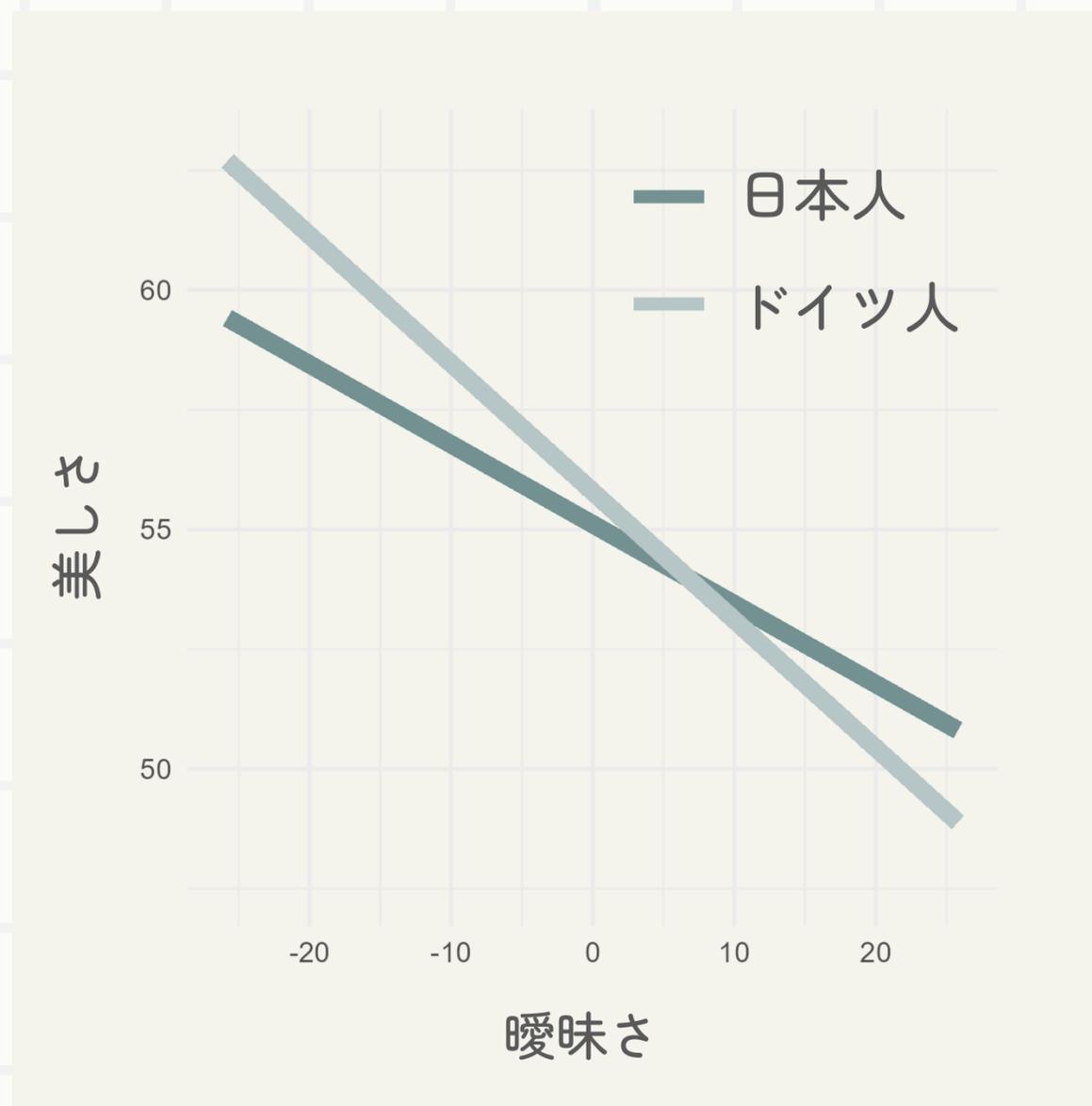
これまでやってきたこと

曖昧さが上がるほど、美しさの評価は下がる

曖昧さで美しさが下がる度合いがドイツ人の方が大きい

日本人の方が
曖昧さを含む
アート鑑賞に
慣れている？

Hitsuwari, J., & Nomura, M. (2022).
Ambiguity and beauty: Japanese-German
cross-cultural comparisons on aesthetic
evaluation of haiku poetry. *Psychology of
Aesthetics, Creativity, and the Arts*.



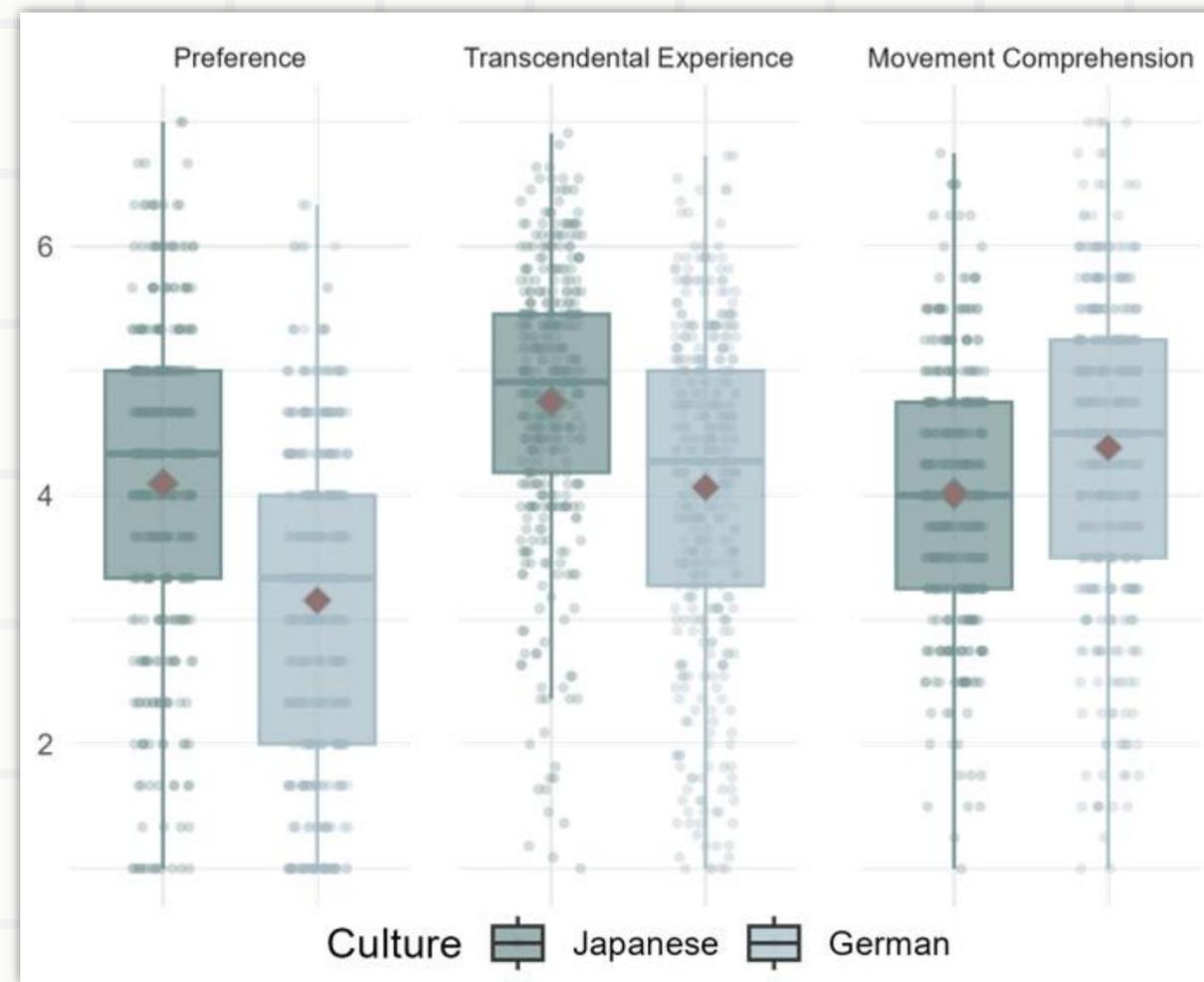
涼しさや
鐘を離るる
かねの声

Im kühlen Morgen
löst sich von der Glocke der Klang
und entschwindet.

In the cool of morning
the bell's voice
leaves the bell.

雅楽の舞を鑑賞する時の文化差

好みや超越的体験の得点は日本人 > ドイツ人, 動きの理解は逆



欧米の分析的
認知スタイル
を反映？

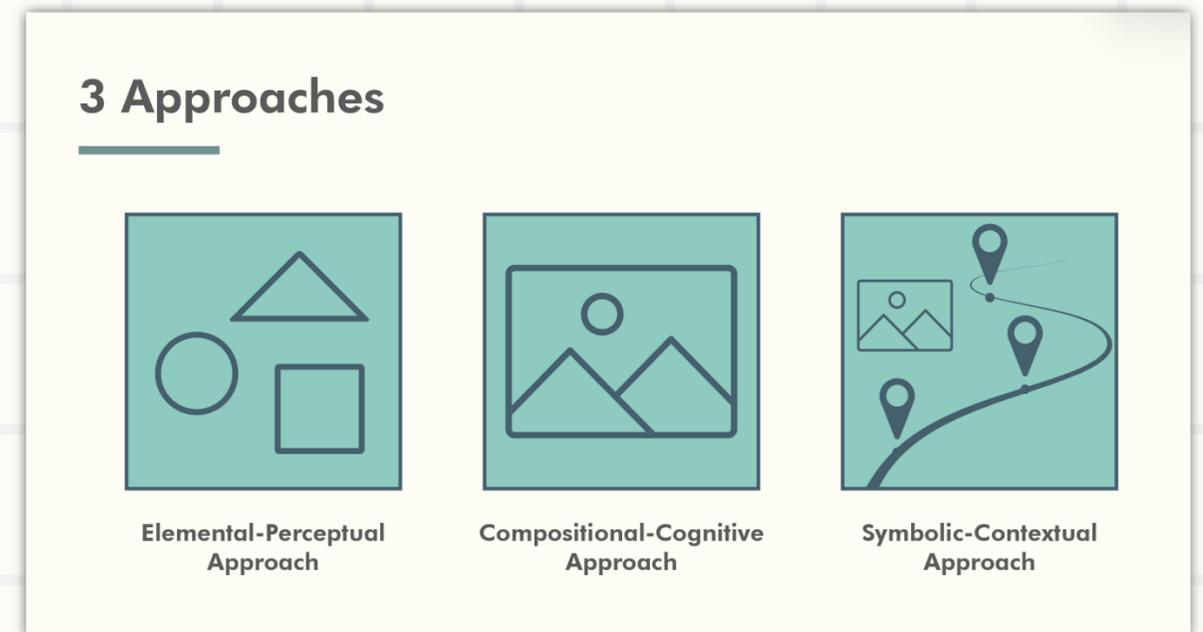


これからやっていきたいこと

「文化を超えた美のフレームワークを提唱したい」

文化的経験美学の新たな地平を目指して

@第67回ドイツ実験心理学会 (2025年3月10日)



Hitsuwari, J., & Jacobsen, T. (2025). Towards New Horizons in Cultural Empirical Aesthetics. The 67th Tagung experimentell arbeitender Psychologen, Frankfurt, Germany.

このモデルをアップデートしていくには、
さらなる基礎研究が必要！

社会的なインパクトも残したい！



美は世界を救う

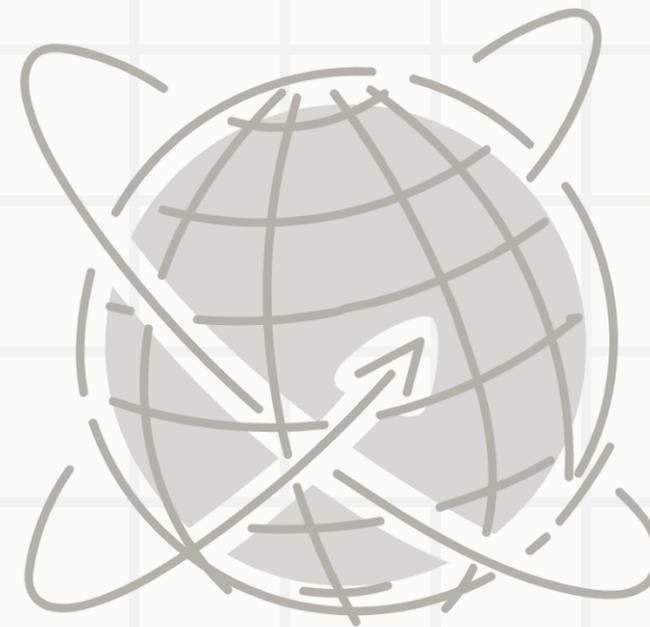


日本文化を世界へ

社会的なインパクトも残したい！

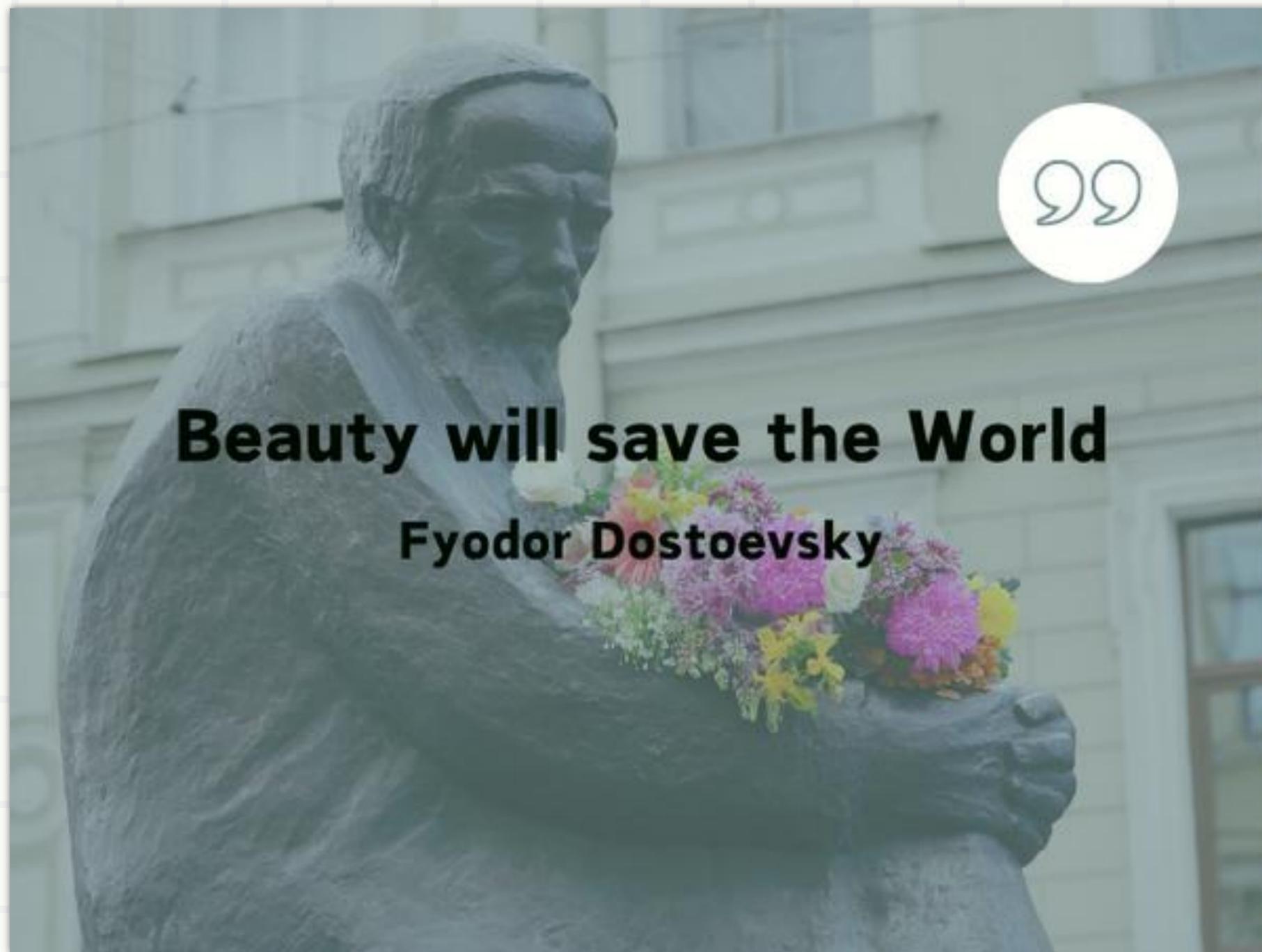


美は世界を救う



日本文化を世界へ

美は世界を救う



Beauty will save the World

Fyodor Dostoevsky

美は世界を救う

どうやって？



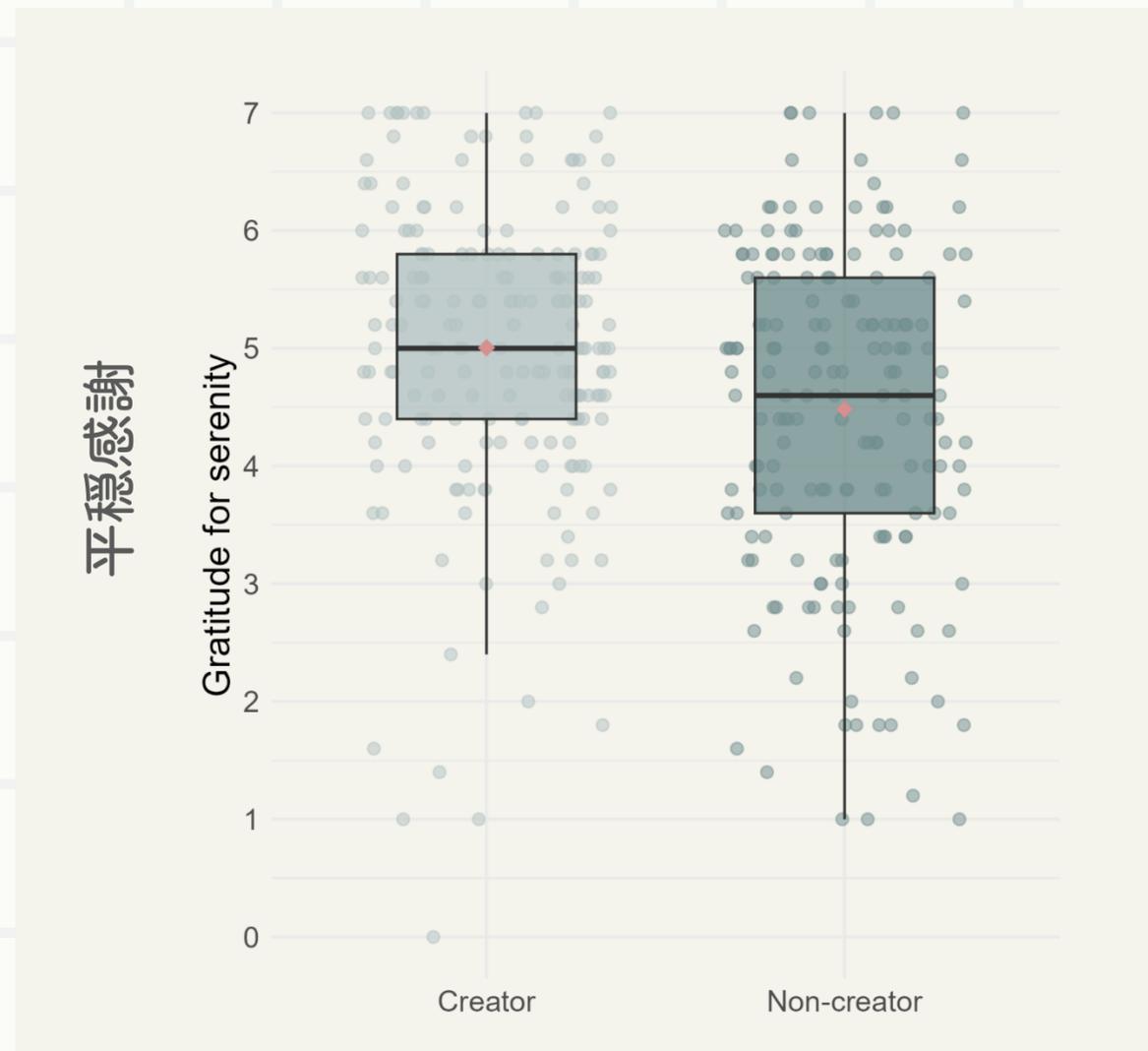
Beauty will save the World

Fyodor Dostoevsky

1/n の
アイデア▶

俳句創作は何気ない日常への感謝につながる

1ヶ月に1度俳句を詠む人は詠まない人に比べて平穏感謝の得点が高い



こんな尺度

- ・朝、いつもと同じように目が覚めた
- ・昨日と変わらない生活を今日も送ることができた

「1. 感謝を感じることは、めったにない」～「7. 感謝を感じることは、かなり頻繁にある」

Kato, J., & Hitsuwari, J. (2024). Association between the creative experience of haiku poetry and a tendency toward self-transcendent emotions. *The Journal of Creative Behavior*, 58(3), 313-320.

社会的なインパクトも残したい！



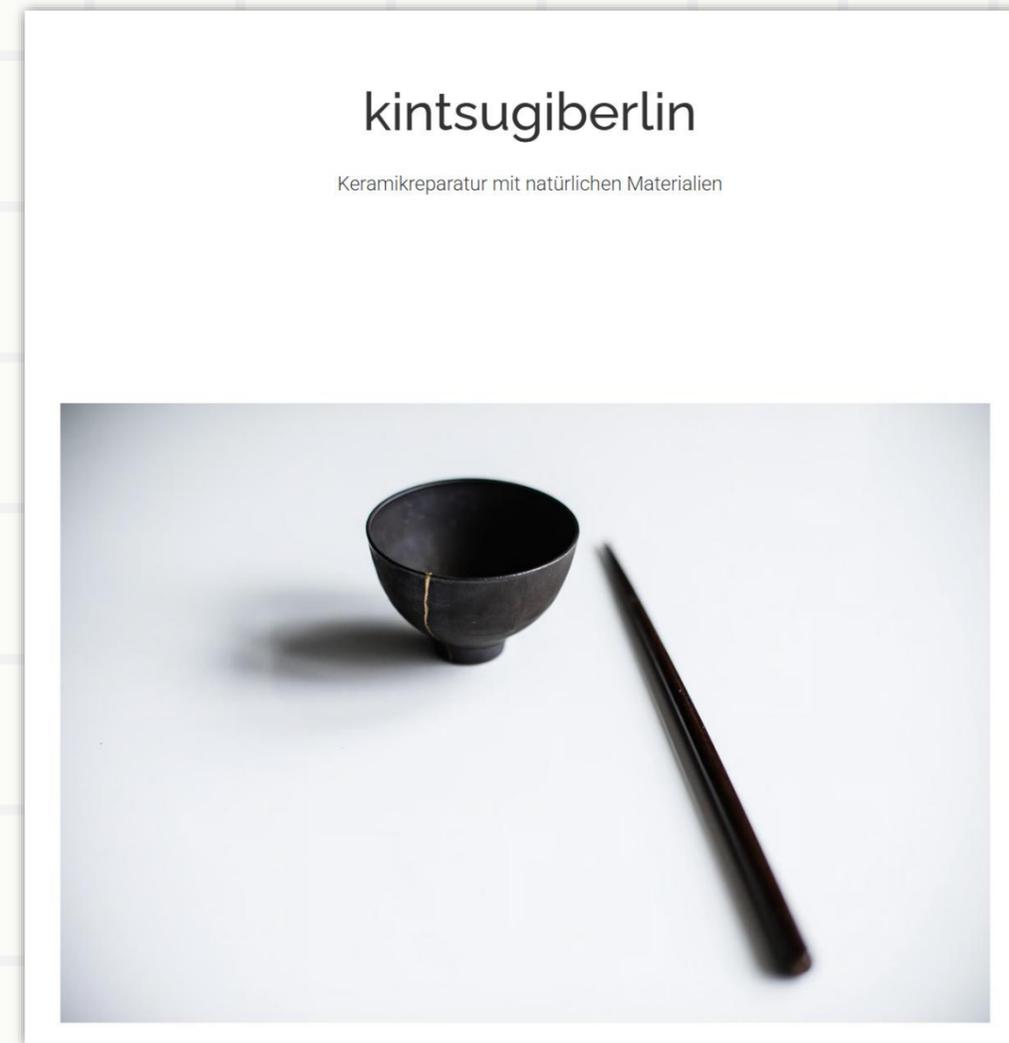
美は世界を救う



日本文化を世界へ

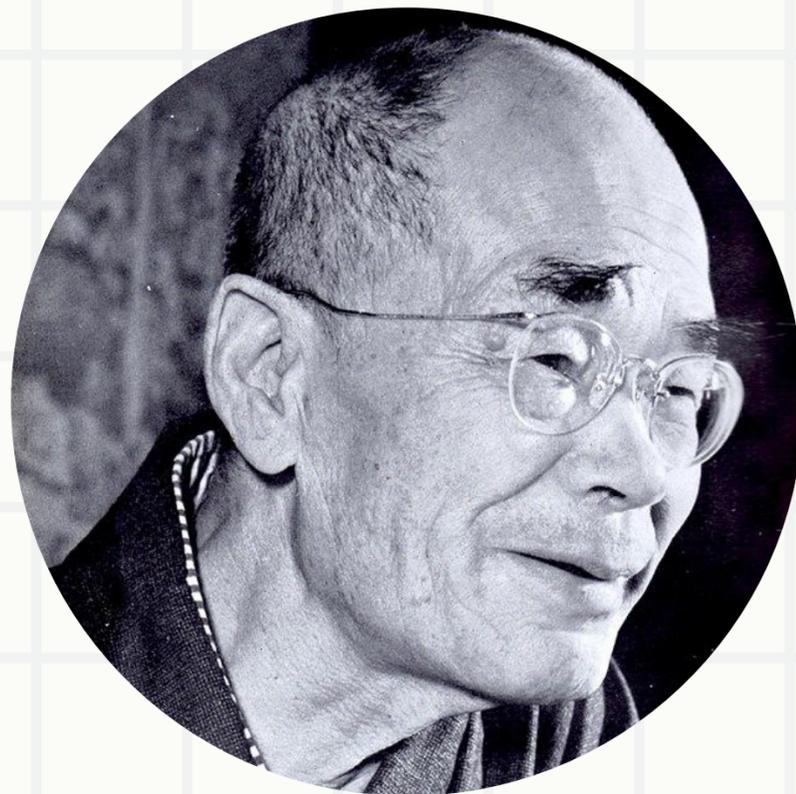
日本文化はもっともっと面白がってもらえる

文化振興を後押しするための研究になりますように

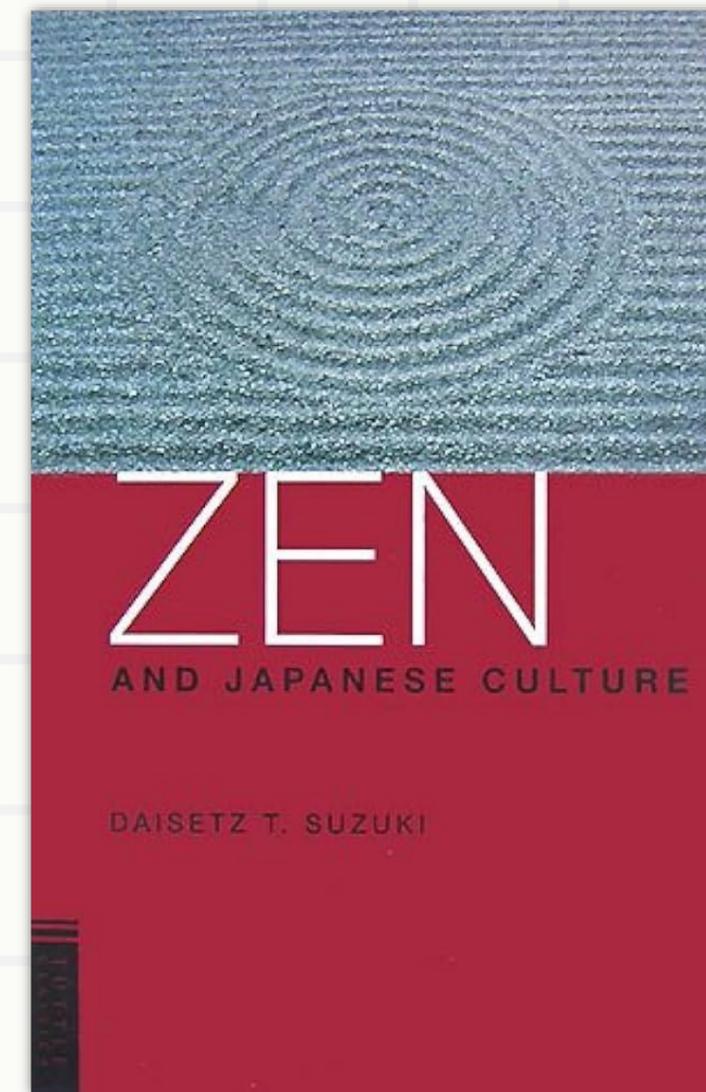
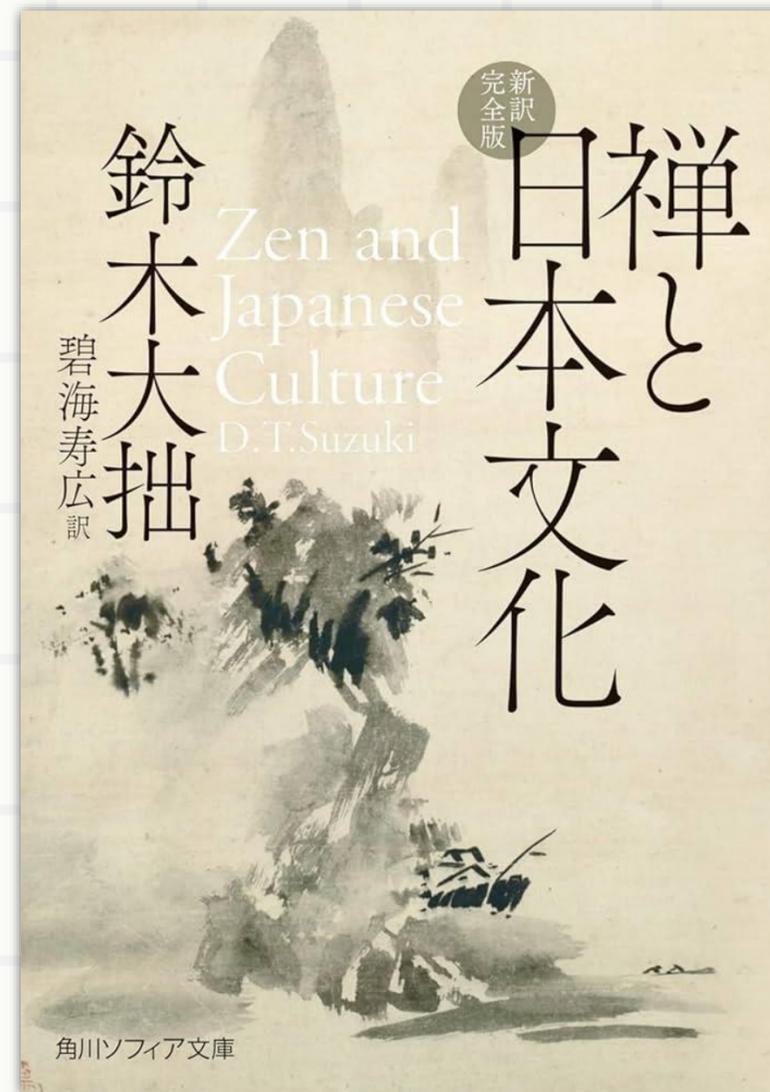


日本的美意識・文化を世界へ広めた偉人

1930年代， 禅や日本文化について世界各地で講演

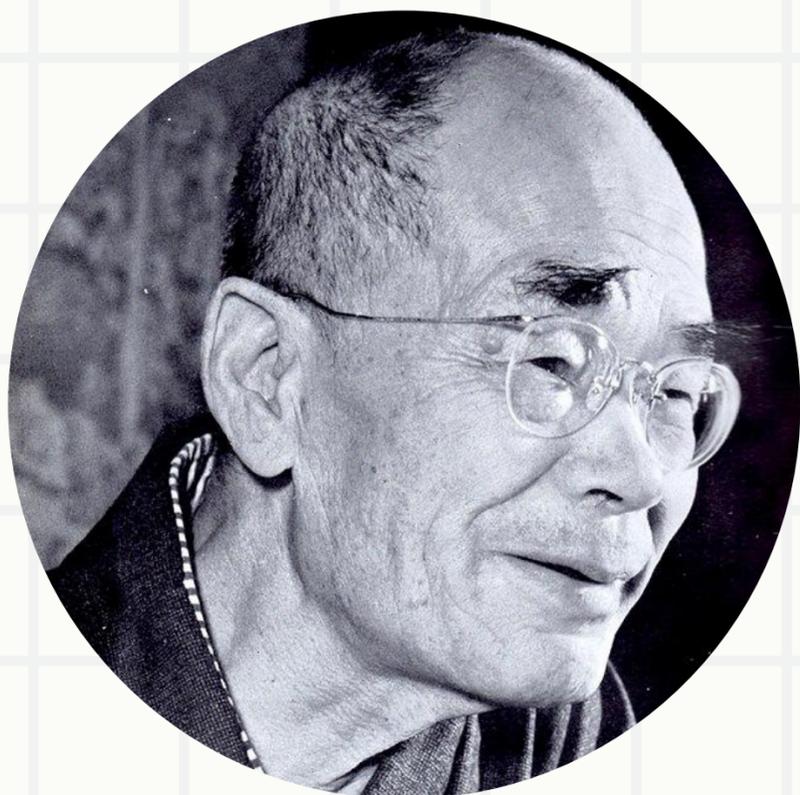


鈴木大拙



日本的美意識・文化を世界へ広めた偉人

1930年代、禅や日本文化について世界各地で講演



鈴木大拙

どうやら、美は形の完璧さとして表現されるわけでは必ずしもないようだ。これは日本の芸術家たちが最も好んで用いてきた妙技の一つ——不完全な形、あるいは醜い形にすら、美を具現化させるという芸当である。

禅と日本文化より

大拙の欧米講演会から約100年

令和の鈴木大拙を目指しています！

- ① 経験美学：美を実証的に研究
- ② ほとんどが欧米の研究
- ③ 日本の美意識・芸術面白いはずなのにどうして？
- ④ ギャップを埋めたい！
- ⑤ 日本の美も盛り込んだフレームワークを提唱したい
- ⑥ 文化比較を行う基礎研究が必要
- ⑦ 美は世界を救う（例：何事にでも感謝できる）
- ⑧ 世界に日本文化を発信（令和の鈴木大拙！）

お聴きくださり、ありがとうございました！

檀割仁平

(ヘルムートシュミット大学 / 日本学術振興会海外特別研究員)